地域科学特別演習II

4 units (compulsory) 2nd-year(whole year)

Yasuo Oyama · Professor / Environmental Symbiosis Studies, Regional Sciences

Target〉筆頭著者論文を国際学術誌に投稿する.

Outline〉博士論文(主論文1編, 副論文2編)の作成の指導を行う. それぞれの実験毎に論文形式のタームペーパーを課し, それらの中で見込みのあるペーパーを投稿論文の水準にまで高めさせる.

Goal〉 先行研究のデータを効率的に把握し解釈する. 論文の成否を分ける魅力あるテーマ設定と章立て行う. 論文執筆の一連の過程において, 先行研究を踏まえた独自の視点, 方法論の適切さ, 結論の説得性などに常に留意できるようになる.

Schedule>

- 1. 研究課題の設定
- 2. 研究課題に関する先行研究の調査
- 3. 理論と方法論の選択(質的調査あるいは量的調査)
- 4. 論文の章立て (実験計画)
- 5. 実験と結果の文章化と図表化(1)
- 6. 実験と結果の文章化と図表化(2)
- 7. 実験と結果の文章化と図表化(3)
- 8. 実験と結果の文章化と図表化(4)
- 9. 実験と結果の文章化と図表化 (5)
- 10. 実験結果の論文構成を踏まえた文章化
- 11. 投稿規定に従った論文作成
- 12. 論文のオンライン投稿(査読期間は、計画1に戻り次の研究に取り掛かる)
- 13. 査読者コメントに対する回答作成
- 14. 論文の改訂と再投稿
- 15. 掲載論文の学会発表
- 16. 総括

Evaluation Criteria〉トムソン・ロイターデータベースに収載されている学術誌に筆頭著者論文を投稿することを評価基準(最大)とする.

Re-evaluation \rangle なし.

Textbook〉なし

Reference〉 適宜指導

Webpage https://web.ait230.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/edb_browse?ACT=BRO WSE&XN=article&CLASSIFY=REF=60453&CLASSIFY=article.kind=10443

Contents http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=218137

Contact)

⇒ Oyama (総合科学部 3 号館 3N06, oyama@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL (Office Hour: メールで相談内容及び日時を打ち合わせて決定します. 時間 は有効に使います.)